



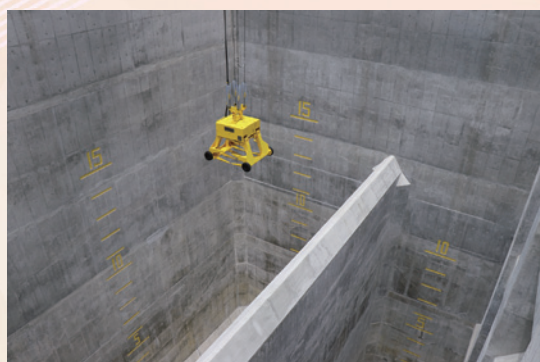
①中央制御室



②見学者ホール



③バーナなどの内部設備



④ごみピット



⑤計量機



⑥プラットフォーム

見学ルートの一部を紹介します

■見学可能時間(日、祝日、年末年始の見学はできません)

月～金曜日 午前1回 10:00～12:00の間  
午後1回 13:00～16:00の間  
土曜日 午前1回 10:00～12:00の間

■予約受付(見学日の3日前までに予約してください)

ななかりサイクルセンター ☎68-3200  
受付時間 9:00～16:00(土・日、祝日は除く)  
※少人数での見学も可能です。

4月出荷分から市指定ごみ袋の仕様が変わります

・1セットあたりの枚数と価格を変更します

【変更前】 1セット20枚入り ■価格 大:1,200円 中:900円 小:600円  
【変更後】 1セット10枚入り ■価格 大:600円 中:450円 小:300円

・手さげ型の指定ごみ袋を試験導入します(中サイズ)

手さげ型のごみ袋を使用する自治体が増えていることから、本市でも中サイズの指定ごみ袋で手さげ型袋を試験的に導入します。

【大きさ】 縦 785mm × 横(マチ部分含む) 565mm(30リットル相当)  
【価格】 1セット10枚入り 450円

問 環境課 ☎53-8421

# 新 ななかりサイクルセンター 運用開始



新施設は、石川北部RDFセンター事業が令和4年度末をもって終了することから、引き続き七尾市と中能登町で燃えるごみの広域処理を行うため、建設されました。

建設には、設計および施工、20年間の運営を一元化して行う「DBO方式」を採用し、民間企業のノウハウ活用、コスト削減、財政支出の平準化を図りました。

## 周辺環境への配慮

新施設では、排ガスの自主基準値を法定基準値より厳しい値とし、それに適合できる処理設備を導入しました。施設の外壁には、自然環境に調和した色彩を採用し、周辺環境に配慮した施設となっています。

また、災害対策としては、ごみ処理に支障がないよう非常用発電機を設置しているほか、施設内の見学者ホールを地域住民の一時避難場所として利用できるようにしました。

## ゼロカーボンシティななおへの取り組み

1日最大70トンのごみ焼却で発生する熱をロードヒーティングによる融雪や施設の空調・給湯に利用。雨水や水の利用と合わせて、温室効果ガスの排出削減を図ります。

## 親しみやすい施設に

ごみの分別や地域を守る大切さを学べる環境学習の場として見学者ホールを設け、展示物にはデジタル技術による動画を取り入れました。また、バリアフリーに配慮した設計とし、内装には七尾産珪藻土や能登ヒバ、田鶴浜建具の組子を取り入れることで、子どもから高齢者まで親しみやすい施設を目指しました。

## ■受入時間

月～金曜日 9:00～16:00  
土曜日 9:00～12:00  
休業日 日曜日、1月1日、1月2日

## ■ごみ処理手数料(持ち込み)

・一般家庭ごみ 10kgごとに100円(10kg未満の場合100円)  
・事業系ごみ 10kgごとに200円(10kg未満の場合200円)

施設の利用に関するお問い合わせ  
ななかりサイクルセンター ☎68-3200